

「実証的に海業の計画策定に取り組む地区」一覧

都道府県	市町村	対象漁港等	申請者	実証的な計画内容
1 北海道	古平町 (ふるびらちょう)	古平漁港 (ふるびら)	古平町・東しゃこたん漁業協同組合	これまで海業の取組経験がない漁業者・漁協による新たな取組であり、現在、町と漁協を中心とした「古平町海業協議会」を設置し、海業振興の協議・検討を進めており、今後、古平漁港内の施設を改修して整備した一時滞在施設を活用し、教育学習や観光プログラムの推進、地元水産物を使った新たな地域製品の開発、販売等に取り組む。
2 千葉県	富津市 (ふつつし)	富津漁港(下洲地区) (ふつつ) (したず)	新富津漁業協同組合	これまで海業の取組経験がない漁業者・漁協による新たな取組であり、漁港施設等活用事業による漁港水面施設運営権を活用した海釣り体験や、朝市の開催、カキ小屋等飲食施設の整備、ノリ加工施設及びノリ漁場・カキ漁場の見学プログラムの実施等に取り組む。
3 神奈川県	三浦市 (みうらし)	三崎漁港(二町谷地区) (みさき) (ふたまちや)	三浦市	漁港施設等活用事業による漁港水面施設運営権を活用した体験漁業等のコンテンツ開発に取り組むとともに、公民連携による海業振興プロジェクトの推進に当たって、体験漁業コンテンツ及びスーパーヨットの海面利用の課題整理、管理運営方法の調整に取り組む。
4 静岡県	焼津市 (やいづし)	焼津漁港 (やいづ)	焼津市	漁港施設等活用事業を活用した民間活力による施設整備や、近年拡大を続けるインバウンド客の求める滞在型観光等のニーズへの対応するため外国人に対するモニターツアーの実施や、漁港区域内の回遊性を高めるための二次交通の整備、既存の漁港区域内施設の利活用促進等に取り組む。
5 三重県	鳥羽市 (とばし)	小浜漁港 (おはま)	鳥羽磯部漁業協同組合 (とばいそべ)	民間事業者と連携し、新規性を持った漁業体験及び自然観察ツアーや、大型客船入港誘致及びクルーズ会社との連携、海や漁業を地域資源として活用したインバウンド需要を含めた観光客や修学旅行者の呼び込みによる観光業及び飲食業ほか地域経済の良循環に取り組む。
6 広島県	尾道市 (おのみちし)	干汐漁港 (ひしお)	尾道市	漁港施設等活用事業による漁港水面施設運営権を活用した観光用釣り堀の設置・運営や、グランピング形式の宿泊、地元大学と連携した、教育旅行、子供会、企業研修を対象とした生涯学習研修やプログラム開発、地元水産物を活用した土産品に特化した食堂や直売所設置等に取り組む。
7 高知県	室戸市 (むろとし)	室戸岬漁港及び周辺地域 (むろとみさき)	室戸市	漁港施設等活用事業による漁港水面施設運営権等を活用した体験観光メニューの開発、陸上養殖事業者の誘致による地域産業の活性化、海洋深層水、グランピング、バーベキューなどの周辺観光と連携した関西方面からの来訪者の受け入れなどによる活性化策等に取り組む。
8 佐賀県	唐津市 (からつし)	呼子港 (よぶこ)	佐賀玄海漁業協同組合 (さがげんかい)	これまで海業の取組経験がない漁業者・漁協による新たな取組であり、地元水産物を提供する飲食施設の整備や、漁業者と釣り愛好家の間のトラブル防止も見据えた釣り堀機能の整備、調理体験サービスの提供、飲食店地魚フェアのイベントなどにより、拡大が見込まれるインバウンド需要を含めた入込客数増加に取り組む。
9 長崎県	新上五島町 (しんかみごとうちょう)	奈良尾漁港 (ならお)	奈良尾漁港賑わい創出協議会	離島における取組であり、現在、地元漁協や漁業会社、観光協会等の地域関係者により設立した「奈良尾漁港賑わい創出協議会」において協議・検討しており、今後、遊漁者に対するスピアフィッシング体験の実施に向け、地元漁業者と遊漁者との調整及びルール策定、ヨット等の受け入れ拡大等により、地元水産物の消費増進に取り組む。
10 沖縄県	宮古島市 (みやこじまし)	池間漁港 (いけま)	池間漁業協同組合 (いけま)	離島における取組であり、八重干瀬周遊ツアーによるインバウンド受け入れ、地元高校との連携による観光ツアーの実施、池間島に進出している企業との連携による商品開発、既存施設の宿泊施設としての利活用による滞在時間の増加等に取り組む。